

UNESCO
WEEK 2024



ユネスコスクール
全国大会



中国・ホノルルとのオンライン交流授業実践

[高野 真之介]

[新潟大学附属長岡小学校・教諭]



目次

1. 北京師範大学附属広州京師奥園南奥実験学校
(以下、南奥実験学校) とのつながり
2. 南奥実験学校との交流内容
3. 南奥実験学校との交流を通して
4. ホノルルとのつながり
5. ホノルルとの交流内容
6. ホノルルとの交流を通して
7. 今後の展望

実践紹介 1. 南奥実験学校とのつながり

- 本校（新潟大学附属長岡小学校）は、**令和元(2019)年**に、新潟大学附属6校園(附属幼稚園、附属新潟小学校、**附属長岡小学校**、附属新潟中学校、附属長岡中学校、附属特別支援学校)と北京師範大学附属学校・協力校(北京師範大学珠海分校附属外国語学校、北京師範大学珠海分校惠州附属学校、広州京師奥園南奥実験学校、広州京師奥園南奥実験幼稚園、遵義市凱瑞学校)が**交流提携を結んだ**。
- **令和3年度は、交流が初の試み**だったため、中国に留学経験がある先生を中心に、交流相手校との交渉を仲介していただいた。
- 令和4年度以降は、英語で直接南奥実験学校とのメールやり取りを行っている。

目次

1. 北京師範大学附属広州京師奥園南奥実験学校
（以下、南奥実験学校）とのつながり
2. 南奥実験学校との交流内容
3. 南奥実験学校との交流を通して
4. ホノルルとのつながり
5. ホノルルとの交流内容
6. ホノルルとの交流を通して
7. 今後の展望

実践紹介 2. 南奥実験学校との交流内容

2022年10月25日（火）

南奥実験学校と附属長岡小学校の5年2組が交流



実践紹介 2. 南奥実験学校との交流内容

附属長岡小学校の5年生は，chromebookを使って，写真やイラストを用いて使って自己紹介をZoomで行った。



実践紹介 2. 南奥実験学校との交流内容

2023年3月10日（金）

南奥実験学校と附属長岡小学校の5年1組が交流


内容：附属長岡小学校→長岡の魅力紹介

南奥実験学校→季節ごとにできること，食文化，
観光アクティビティなど



目次

1. 北京師範大学附属広州京師奥園南奥実験学校
（以下，南奥実験学校）とのつながり
2. 南奥実験学校との交流内容
3. 南奥実験学校との交流を通して
4. ホノルルとのつながり
5. ホノルルとの交流内容
6. ホノルルとの交流を通して
7. 今後の展望



成果と課題 3. 南奥実験学校との交流を通して
～文化について～
(子供の振り返りより)

- 国際交流で、中国の良さなどが分かりました。
- すごくきれいなタワーを紹介してもらえて嬉しかった。
- 中国の魅力も知れたし、長岡の魅力もたくさん伝わったと思います。
- 家族のことについて話していて、とっても家族思いなんだなと思いました。

成果と課題 3. 南奥実験学校との交流を通して

～言語について～

(子供の振り返りより)

- 私達よりも英語が上手だったから、英語の勉強を頑張りたいと思った。
- 南奥実験学校の人たちは、とっても英語がうまかったからあんなふうになりたいなと思った。
- 相手はすごく難しい英語を喋るけれど、気持ちが通じ合えばだいたい分かるということがわかりました。

目次

1. 北京師範大学附属広州京師奥園南奥実験学校
（以下、南奥実験学校）とのつながり
2. 南奥実験学校との交流内容
3. 南奥実験学校との交流を通して
4. ホノルルとのつながり
5. ホノルルとの交流内容
6. ホノルルとの交流を通して
7. 今後の展望

実践紹介 4. ホノルルとのつながり

- 旧日本海軍による突然の攻撃を受けた真珠湾のあるホノルル市、真珠湾攻撃を指揮した山本五十六の故郷で戦争に巻き込まれた長岡市、かつては敵同士だったこの両市が結びつき交流していくことで、日米の友好関係の深化・平和への貢献を目指し**2012年に姉妹都市締結**がなされた。
- 長岡市国際交流協会が行っている国際交流事業の1つとして、「ホノルル交流」があり、参加希望を申し込み、交流に至った。

目次

1. 北京師範大学附属広州京師奥園南奥実験学校
（以下、南奥実験学校）とのつながり
2. 南奥実験学校との交流内容
3. 南奥実験学校との交流を通して
4. ホノルルとのつながり
5. **ホノルルとの交流内容**
6. ホノルルとの交流を通して
7. 今後の展望

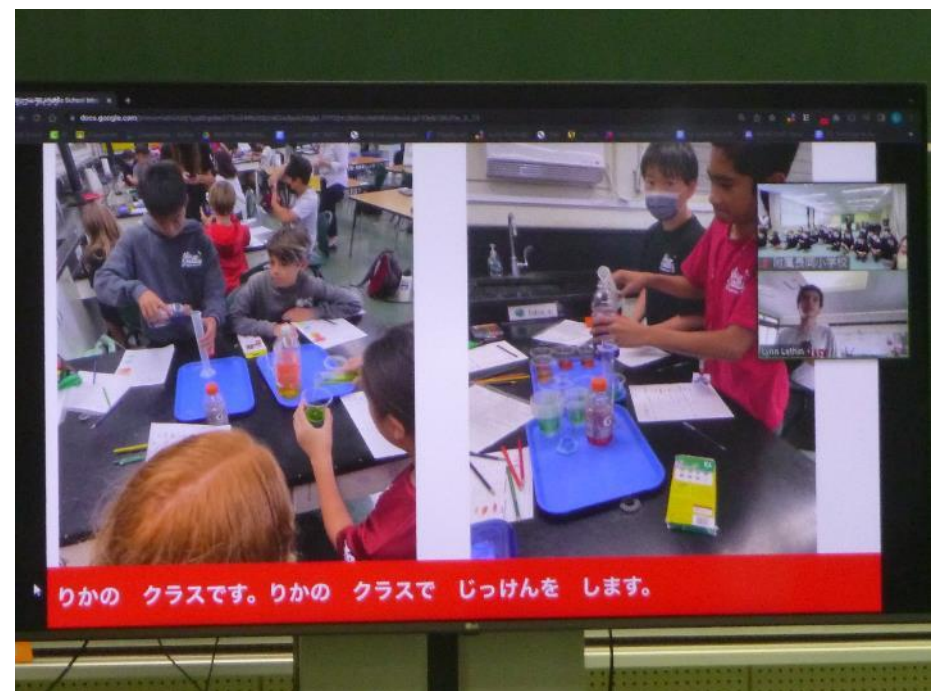
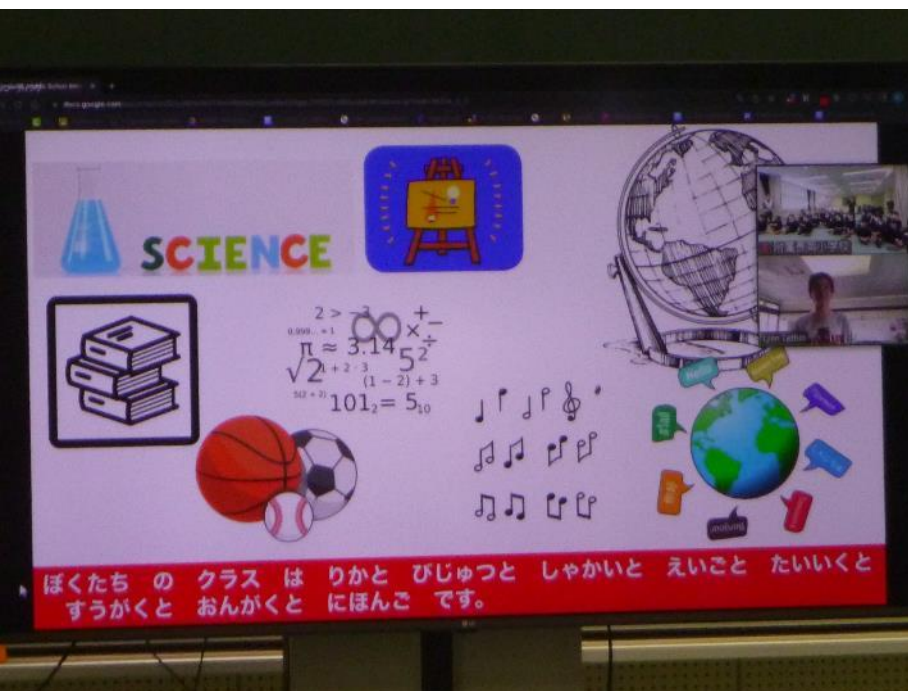
実践紹介 5. ホノルルとの交流内容

南奥実験学校との交流時と同様，Zoomを使って，アイナハイナ小学校，ニウバレーミドルスクールと交流した。



実践紹介 5. ホノルルとの交流内容

お互いの国の文化（本校は、温泉、雪、長岡花火など）を紹介した。



目次

1. 北京師範大学附属広州京師奥園南奥実験学校
（以下、南奥実験学校）とのつながり
2. 南奥実験学校との交流内容
3. 南奥実験学校との交流を通して
4. ホノルルとのつながり
5. ホノルルとの交流内容
6. ホノルルとの交流を通して
7. 今後の展望

成果と課題 6. ホノルルとの交流を通して ～文化について～ (子供の振り返りより)

- ホノルルとの友好関係が築かれたと思う。
- ホノルルと附属長岡小学校では、随分違う学校生活を送っていてお互いに疑問に思うことがあった。
- ホノルルの小学生と交流して思ったことは、ホノルルにはたくさんの魅力があると思いました。様々な観光地や食べ物のスライドを見ていて楽しかったし、ホノルルにはたくさん魅力があるんだなと思いました。他の国の魅力も、もっと知りたいと思いました。

成果と課題 6. ホノルルとの交流を通して

～言語について～

(子供の振り返りより)

- 国際交流することで相手の国のこともわかるし自分の英語力がアップするからもっと他の国とも交流をしたいです。
- ホノルルの人たちはすごく日本語が上手だと思いました。私達ももっと英語の勉強を頑張ろうと思います。
- 日本語を勉強しているのは、この国以外にどこにもないと思っていたけれどハワイでは、勉強していることがわかりました。

目次

1. 北京師範大学附属広州京師奥園南奥実験学校
（以下，南奥実験学校）とのつながり
2. 南奥実験学校との交流内容
3. 南奥実験学校との交流を通して
4. ホノルルとのつながり
5. ホノルルとの交流内容
6. ホノルルとの交流を通して
7. 今後の展望

今度の展望 7. 今後の展望

- 昨年度、海外との交流をした回数は4回である（外国語2回、音楽2回）。
- 交流回数から、子供たちにとって海外交流は特別なものとして認識されている。
- このような交流がより頻繁に行われるようになれば、「〇〇の国の、□□学校の△△さんは、あれに興味があるのか。あれが好きなんだ。」と認識を深めていくことが予想される。
- 「〇〇に興味がある△△さんに、これを伝えたい！」
「花火を見たことがない△△さんに、花火のことを伝えたい！」と考え、強い願いをもつことができる。
- このような子供の姿が現れることで、交流の価値が深まると考える。